

# 善光寺霊園ニユース

## ～横浜やすらぎの郷霊園～

現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として次の対応をしております。

ご理解・ご協力の程、宜しくお願い致します。

開門時間…九時～十六時（時間外でも通用門より出入りできます）

定休日 …水曜日・木曜日（当面の間、木曜日も事務所を閉めています）

※いつでもお墓参りはできますので、ご安心ください。

## ◎霊園のお花

ステイホームの期間中でも自然はその営みを自粛しません。お墓参りに来られない方にも霊園の季節を感じてもらえればと、やすらぎの郷「折々の花」をホームページに掲載しました。その一部を紹介します。

## ○芝桜のじゅうたん

門をくぐると、やすらぎの郷霊園を象徴する大きな球体のモニュメントがあります。融通無礙、滞りなく角のない「まあるい心」を表しています。その裾を春になると彩ってくれるのが芝桜です。

一つひとつの花は小さいのに、連なつて咲くのでまるで絨毯のように広がりを見せてくれます。一つの命から生まれた私たち。境の無い「まあるい心」で生きてみたいものです。



### ○ゆっくりあせらず丁寧

正門前の参道には、見上げる空にとっても映える紅白のハナミズキがあります。白の方は、遠くから見れば白にしか見えませんが、手をかざし、目を凝らして見ると、花びらの縁が薄紅色に赤らんでとても繊細な色合いに心惹かれます。ハナミズキの花言葉は「永続性」。これはハナミズキがゆっくり育つことに由来します。



現代では、様々なことにおいてスピードが求められることが多いと感じています。

人生もあせらず丁寧に過ごしていれば、いつかは良い花が咲くのだと教えてくれているのかもしれない。

## ○ゆとりに咲く花

サンスベリア。マイナスイオンが発生する事で脚光を浴びた観葉植物のサンスベリアです。

実はこのサンスベリア、花が咲くのです。葉っぱは目にしても花を見たことのない人も多いのではないのでしょうか。株を大きく育てるなど条件を整えば咲くそうですが、それでも毎年というわけではありません。



また、葉っぱに囲まれて花を咲かせては枯れていくので見落としてしまっている時もあるかもしれません。

日常も慌ただしく過ごしていると様々な事を見落としがちです。心にゆとりをもつて見つめると、案外大切なことは身近にあるものですよね。外になかなか出られないこのご時世も、身近な幸せに気づける最高のチャンスかもしれません。

## ○千年の時を超えても

ツツジが咲きました。薄紅色から白へと向かうグラデーションがとても綺麗です。ツツジは古くから日本で親しまれている植物です。万葉集にもツツジを詠んだものがたくさんあります。

風速の美穂の浦みの 白ツツジ

見れどもさぶし 亡き人思へば

河辺 宮人

亡くなった美しい人の事を思うと、美穂の浦  
(姫島)に咲く白ツツジを見てもさびしいとい  
う意味だそうです。

歌人が美しい人とツツジを重ね合わせている  
様を、千年以上の時を超えた現代でも共感でき  
ることを思うと、不思議と心が温かくなります。  
霊園のツツジも毎年変わらず可憐な姿で私たち  
を魅了してくれています。



### ○まだら模様

紫陽花が咲き始めました。先日の朝日新聞「天  
声人語」に歌人、渡辺水巴の詠が紹介されてい  
ました。

紫陽花や 白よりいでし 浅みどり

「浅みどり」とは空色のこと。記事の中で筆  
者はこの詠を受けて「顔を近づけてみると緑、白、  
そして空色のまだら模様があった」と述べてい  
ました。



私も霊園の紫陽花を覗いてみると、蕾がポツリポツリと「空色」に綺麗に染まっていました。緊急事態宣言が解除されてもまだまだ気の抜けない状態であることには変わりありません。

今はまだ、まだらの状態ですが、外出した空の下、行き交う人々の瞳に「空色」が一斉に映し出されることを願うばかりです。

### ○アジサイが見頃です

梅雨の季節、外出するのはなかなか気分が乗らないものですよね。そんな気持ちを振り払って「さあいこう！」と一歩踏み出した皆さんを癒してくれるのがアジサイ。

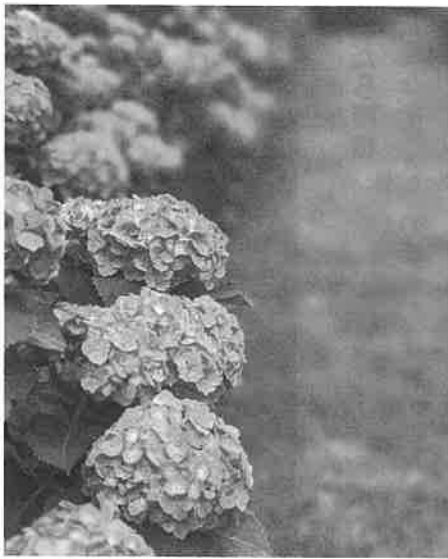
この恵の雨を受けて霊園のアジサイもとても綺麗に咲きました。紫、青、ピンクの鮮やかなグラデーション。一つとして同じ花はありません。

人間はフィジカルディスタンスに気を付

けなければいけません。アジサイは今年もとても密に咲いています。

雨上がりの日にはどうぞお参りにお越し下さいませ。

夏の植え替えをしました。



## ○夏の植え替え

管理事務所前に植えたのは、サンパチェンスとコリウス。

みなさんが思い切つて外に出ることができるときには成長した姿を見せられると嬉しいです。

ちなみにサンパチェンスの花言葉は「太陽のように輝く笑顔」。コリウスは「健康」です。みなさんの心の健康と、日々笑顔で過ごされていることを願っております。

## ○暑さ寒さも彼岸まで

正門のモニユメントの足元にひよつこりと顔をだした彼岸花です。

今年も、晩夏も例年に見ぬ猛暑に見舞われました。夏が終わるのか不安になる程でしたが、「暑さ寒さも彼岸まで」ということわざの通り、彼岸に入ると途端に秋の空気になってまいりました。



彼岸は、どのような苦しみに出会おうとも、季節の節目を迎えることのできる縁を尊び、我が身心を正しながら過ごす大切な期間です。節目を重んじる日本ならではの伝統。向かい風の中を凜とまつすぐ花を咲かす術をご先祖様は教えてくれています。